

ハマウツボ科

クチナシグサ

Monochasma sheareri (S.Moore) Maxim.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

■ 県内分布

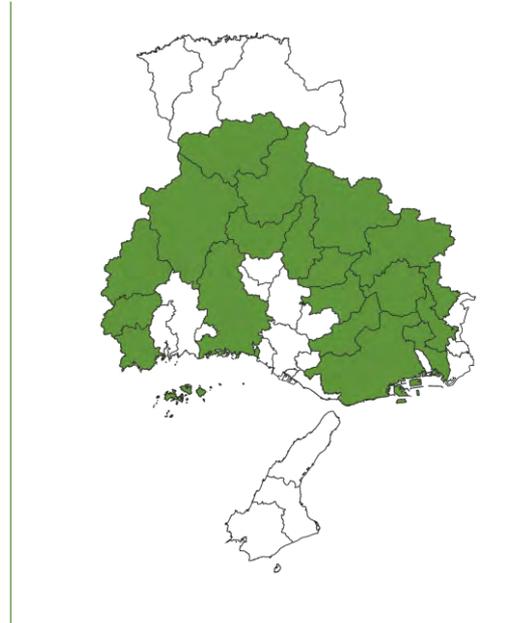
神戸市、西宮市、宝塚市、三田市、猪名川町、西脇市、三木市、加東市、多可町、姫路市、神河町、赤穂市、宍粟市、上郡町、佐用町、養父市、朝来市、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

本州(関東、中京、中国)、四国(瀬戸内側)、九州(北部)など

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性	
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布	
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界	
		希少	○



■ 特記事項

確認記録は多いが、最近はみられることが少なくなっている。2020年版での新規掲載種。



写真提供:丸岡道行

■ 保護上の留意点

植生遷移の進行により消失する可能性があるため、二次林や山間の耕作地等の利用が重要である。

■ 種の概要

低地の夏緑樹林に生える越年草。茎の上部の葉は線形または線状へら形で先はとがり、両面に毛が散生する。4-5月、上部の葉腋に淡紅紫色の花をつける。